

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひふみ信州中野教室		
○保護者評価実施期間	2024年 9月 23日		2024年 10月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25 (配布数20)	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	2024年 9月 23日		2024年 10月 19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 11月 1日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職（保育士・作業療法士・理学療法士）を配置しています	専門的視点で、個別および集団支援を行っています。	今後、さらに個々に応じた支援の充実が図れるように個別療育内容や、活動プログラムの工夫を行っていきます
2	充実した活動支援プログラムの構築ができています	5領域を踏まえて、スタッフの強みを活かし、子ども達の発達状況に応じた支援を行っています。	保育園等との連携を図りながら、子どものみならず、園の先生方とも情報共有を図り、一貫したサポート体制ができるようにしていきます。
3	ご家族へのサポート	電話やLINE・連絡帳等での相談の場合には、ご家族の思いに寄り添い、一緒に方向性を導き出せるようにしています。 臨時利用等の希望がある場合は、利用人数・送迎・人員配置等を調整しながら受け	ご家庭での困り感や保育園等での悩みなど保護者の方に寄り添いながら話を聞き、こちらからアプローチ出来る物や支援に取り入れられる物などの提案を行っていきます。
	運動遊びを主軸とした療育の実施	屋内での運動遊びに加え、地域の資源（公園や体育館等）を活用し、感覚統合の視点も入れ運動遊びを行っています。	動きの多様化やご利用者様の発達段階に応じた運動遊びの提供を行っていきます。
	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放デイとの過ごしの方が同じでスペースが限られてしまう	土曜・祝日など放デイと同じ時間帯での利用となるため、過ごしの方が同じになり動きの制限がある。	同じ過ごしの中で異年齢との関りや見て真似る成長も見られている。良い面・悪い面両方での影響もある為、活動内容を変えたり仕切りの中での課題など集中できるスペースの確保を行っていきます。
2	保護者会の開催や保護者同士の交流の場の提供	保護者の方とご利用者様のいない時間帯での時間調整が難しく、開催ができない現状があります。	教室内での父母の会や兄弟間の交流等を行う時間帯やスペースの確保が難しい現状があります。要望の方が多い場合は時間帯・場所など検討していきたいと思えます。
3	家族支援プログラムや保護者の研修会等	上記項目同様、時間帯での時間調整が難しい為、開催ができない現状があります。	教室に来所されているご利用者様の特性を踏まえた内容の教室通信を定期的に配布しております。 実際に研修等で集まって行うことは出来ませんが、保護者の方からの困り感や悩み等から抜粋しながら教室通信を作成させて頂いている為、ぜひご覧になっていただけた